

「平泉来訪者動向調査業務」に係る質問への回答について

2023. 7. 19

No.	質問	回答
1	県の入札参加資格者名簿に登載されていない者も入札に参加可能か。	県の定めに準じて行う入札であるため、県の入札参加資格者名簿に登載されていない者は入札に参加できない。
2	郵送での入札は可能か。	認めない。
3	本件委託業務と同種の実績とは、具体的にどのような業務を想定しているか。	同種の業務とは、次の業務を想定している。 1 現地あるいはウェブ上を問わず、不特定多数あるいは特定の人々を対象にしたヒアリング調査やアンケート調査業務 2 現地あるいはウェブ上を問わず、不特定多数あるいは特定の人々を対象にしたヒアリング調査やアンケート作業を含む業務
4	アンケート調査が主たる業務内容でないが、委託業務内容に上記「3」の作業内容が含まれる場合は、同種の実績と認められると考えてよいか。	同種の実績と認める。
5	過去5年間とは、いつからいつまでの業務実績を指すのか。	平成30年度から令和5年度までの業務実績とする。
6	調査件数について「第1期と第2期を合わせて1,500件以上とする。」とは、1期あたり750件、2期で1,500件という考え方で良いか。また、仮に1期あたり750件だとして、3か所トータルで総数を達成できれば良いという認識でよいか。	1期・2期ごとの件数にはこだわらず、1期と2期を合わせて1,500件を達成すればよい。
7	調査方法の「ウェブ形式での調査」の実施は必須か。また、ウェブ形式の調査とは、インターネットパネルのクローズド調査ではなく、現地にてQRコードを配布し回答画面に誘導する等のオープン調査の手法を想定しているか。	必須ではない。 なお、ウェブ形式の調査方法については特に想定はなく、回答を集めるためのひとつの手法として認めるものであり、正確な回答が得られるのであれば手法は問わないが、必須ではない。
8	調査様式は、日本語と英語での作成とあるが、対面調査の場合、英会話ができる調査員の配置は必須となるか。	英会話ができる調査員の配置は必須ではないが、広く回答を得るために外国人にも適切に対応すること。
9	調査実施日及び日数は、調査実施期間にて指定された各期間内のうちの任意の日を設定して実施するという認識でよいか。また、調査日数は複数に設定しても問題ないか。	任意の日を設定しての実施で構わない。また、調査日数も複数設定して構わない。
10	施設ごとに調査の開始・終了時間の指定があればご教示願う。	契約後、関係施設と協議のうえ指示するが、1日最低6～7時間程度は確保する。

11	今回の業務で求められている報告書は、何ページを想定していらっしゃいますか。	文字や図表等の大きさにも左右されることから、ページ数は想定していないが、仕様書4(4)に沿って作成すること。 なお、クロス集計の内容については、別途契約後に委託者と協議のうえ決定する。
12	予定した目標件数に到達しない場合、目標件数を獲得するまで、調査を継続するものという認識でよろしいでしょうか。	基本的にはその認識で構わないが、感染症や天災等の影響により、著しく困難な場合等は、委託者と協議のうえ対策を講じることとする。